

## 里山散策とさつま芋掘り体験

さつま芋のお土産付きです。  
**対**8歳以上の方(小学生は保護者同伴) **日**11月12日(土)午前10時～正午(雨天時は19日に延期) **場**小野路町奈良ばい谷戸/集合は浅間神社下の駐車場です **定**約10組(申し込み順) **費**1組当たり1000円(材料費、保険料等) **用**住所・氏名(ふりがな、参加者全員の方)・電話番号を明記し、10月26日までにメールで(特)まちだ結の里事務局(ryui-info@narabai.org)へ。  
**問**同事務局 ☎080・7465・7651、町田市農業振興課 ☎724・2164

## 秋を楽しむ!

### 町田の野菜まるごと体験ツアー

**対**市内在住の3歳～中学生とその保護者 **日**11月23日(祝)午前10時～午後2時ごろ、集合・解散は小野路公会堂 **場**小野路公会堂、あした農場(小野路町) **内**町田産野菜の収穫&食育体験、まち☆ベジ弁当を喫食、FC町田ゼルビアによるレクリエーション等/10分程度の徒歩移動があります **定**30人(抽選) **費**大人1人2300円(収穫体験費、まち☆ベジ弁当)、子ども1人2000円(収穫体験費、お子さまランチ弁当) /大人と同じお弁当を注文する場合、お子さんの参加費は2300円となります **日**10月18日正午～31日にイベントダイアル(☎724・5656)またはイベシス **コード** 221018Eへ。

**問**保健予防課 ☎722・7996

## MACHIDA OUTDOOR HALLOWEEN

テントを張ってアウトドアの過ごし方を披露するほか、たき火コーナーやワークショップ等、さまざまな楽しみ方ができるイベントです。仮装をして遊びに来ませんか。なお、一部のイベントは事前に申し込みが必要です。詳細は未来町田会議HP(右記二次元コード)をご覧ください。  
**日**10月29日(土)午前11時～午後4時 **場**町田シバヒロ **問**産業政策課 ☎724・3296



## ゆうゆう版画美術館まつり

詳細は国際版画美術館HP(右記二次元コード)をご覧ください。  
**日**10月22日(土)、23日(日)、午前10時～午後4時 **場**国際版画美術館 **内**チャリティアートショップ、木版画摺り体験、紙版画作成体験、写真入れ用名刺サイズのケース作り、プロムナードコンサートや玉川大学・桜美林大学の学生によるアートイベント **問**同館 ☎726・2771



## 街角ピアノ in 版画美術館

●世界三大ピアノ ベーゼンドルファーを弾こう 楽譜はご持参ください。  
**対**ピアノを習い始めて1年以上で、通して曲が弾ける方 **日**12月17日(土)午

前10時～午後4時 **場**国際版画美術館 **定**25枠(1枠10分以内の演奏) / 申し込み順 **日**10月17日～11月15日に電話またはメールで東京町田ロータリークラブ(☎726・1331) **to**tokyomachidarc325@triton.ocn.ne.jp)へ。  
**問**同館 ☎726・2771、東京町田ロータリークラブ ☎726・1331(受付時間=月～金曜日の午前10時～午後4時)

## 自由民権資料館 特別講座

### 『町田市史史料集』を読む～江戸時代編②

『町田市史』と同時期に刊行された『町田市史史料集』から近世前中期(17世紀半ば～18世紀)を中心に、史料を深く読み解くことで見えてくる時代背景や地域歴史像を考えます。今回取り上げる史料を市HP(右記二次元コード)に掲載します。



- ①馬草場争論史料を読む **日**11月13日(日)午後2時～4時 **講**中央大学広報室大学史資料課・鈴木直樹氏
- ②鷹場史料を読む **日**11月27日(日)午後2時～4時 **講**都立砂川高等学校教諭・山崎久登氏
- ③『御救』関係史料を読む **日**12月4日(日)午後2時～4時 **講**立正大学文学部特任講師・栗原健一氏

◇ **場**中央図書館 **定**各50人(申し込み順) **費**各500円(資料代) **申**1次受付=10月15日正午～19日午後7時にイベシス **コード** ①221020A②221020B③221020Cへ / 2次受付=10月20日正午～11月11日にイベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスへ(複数回参加の場合は、各回ごとに申し込みが必要)。  
**問**自由民権資料館 ☎734・4508

## 自由民権資料館 常設展リニューアル記念講演会

### 都市と地域から考える自由民権

11月3日(祝)から公開する常設展リニューアル「自由民権運動と町田」の関連事業として講演会を開催します。新たな展示構成・内容に照らして、自由民権運動の全国的動向が市域に与えた影響等を紹介します。  
**日**11月20日(日)午後2時～4時 **場**町田市民文学館 **講**大正大学文学部教授・福井淳氏 **定**50人(申し込み順) **申**1次受付=10月15日正午～19日午後7時にイベシス **コード** 221020Dへ / 2次受付=10月20日正午～11月18日にイベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスへ。  
**問**自由民権資料館 ☎734・4508

## 都市計画案をご覧(縦覧)いただけます

**問**都市政策課 ☎724・4247

都市計画法第17条に基づく縦覧で、期間中、住民及び利害関係人は、都市計画の案について、意見書を提出することができます。

	生産緑地地区の変更	中学校給食センター整備事業関連	町田3・3・36号相原鶴間線沿道地区関連
対象	住民及び利害関係人		
縦覧期間	10月26日(火)～11月9日(火)、午前8時30分～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)		
縦覧場所	都市政策課(市庁舎8階)		
内容	町田都市計画地区計画の変更(木曾山崎地区地区計画)、町田都市計画特別用途地区の決定(教育環境整備地区)	用途地域の変更、高度地区の変更、防火地域及び準防火地域の変更	
意見書の提出	11月9日までに、直接、郵送(消印有効)またはメールで都市政策課(〒194-8520、森野2-2-22、☎mcity5670@city.machida.tokyo.jp)へ。		

## 2022年度 秋の花壇コンクール

### 最優秀賞に「成瀬台2丁目さわやか」の花壇

**問**公園緑地課 ☎724・4399

花壇コンクールは、花の香り漂う美しいまちづくりに寄与することを目的に開催しています。今年度の秋のコンクールには312団体が参加し、審査の結果、以下の団体が最優秀賞・優秀賞を受賞しました。  
 ※その他の受賞団体等コンクールの詳細は、市HPをご覧ください。なお、審査会は9月22日に実施したため、掲載した写真と現在の開花状態は異なります。

○最優秀賞 成瀬台2丁目さわやか(成瀬台)

審査員コメント「花壇にとっては厳しい条件の中、とてもきれいに育てていました。シンプルなデザインの組み合わせが良かったです。道路花壇なので歩行者側、車道側どちらからも良く見えるよう配

慮されてきました」  
 ○優秀賞(学校花壇の部) 忠生中学校(忠生)  
 ○優秀賞(道路花壇の部) クラフト工房 ラ・まの(金井)  
 ○優秀賞(公園・団地等花壇の部) 武蔵岡団地8号棟花壇同好会(相原)、(社福)賛育会清風園(金井)



最優秀賞 成瀬台2丁目さわやか

## 駅前放置自転車クリーンキャンペーン

### 自転車の代わりに置こう 思いやり

**問**道路管理課 ☎724・3257

10月22日(土)～31日(月)に、東京都及び近隣3県(埼玉県・千葉県・神奈川県)及び5政令指定都市(千葉市・さいたま市・横浜市・川崎市・相模原市)で、一斉に「駅前放置自転車クリーンキャンペーン」を実施します。

町田駅周辺の放置自転車やバイクは減少していますが、夕方以降や土・日曜日には多い状況です。放置自転車やバイクは、歩行者の安全な通行を妨げ、街の美観も損な

います。また、災害時等に緊急車両の通行や避難・救助活動の妨げとなり、大きな事故につながる要因にもなります。期間中は、放置自転車の問題を広く周知するため、放置自転車の撤去・移送活動を強化します。安全で安心できる住みよい街づくりのため、自転車やバイクを利用する際には、交通マナーを守り、決められた場所に駐車していただきますよう、ご協力をお願いします。

## 2021年度決算

### 町田市国民健康保険の財政状況をお知らせします

**問**保険年金課 ☎724・4027

#### 【2021年度は21.4億円の赤字】

2021年度は、国民健康保険事業の費用のうち保険税等で賄う収入が21.4億円不足し、この赤字を、市税等を財源とした一般会計からの繰入で補填しました。2020年度決算に比べると赤字を補填するための繰入額は0.8億円減少したものの、繰入に依存する厳しい財政状況が続いています。繰入額は新型コロナウイルス感染症の影響分を除いた金額です。

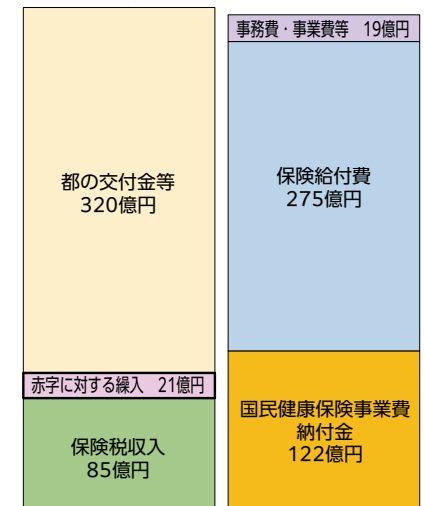
赤字が生じる原因として、保険料率が国民健康保険法に基づいて算出される標準的な水準(標準保険料率)に比べて低いことや、被保険者の高齢化等に伴って、事業の運営に係る被保険者1人当たりの費用が増加傾向にあることが挙げられます。

#### 【財政健全化に向けた取り組み】

国民健康保険事業会計は、保険給付費や納付金などの歳出を、保険税や交付金などの歳入で賄い運営する独立採算が原則です。そのため、国民健康保険の財政健全化に向け、赤字

額の計画的・段階的な削減に取り組んでいます。保険料率の見直しを毎年度行うとともに、保険給付の適正化、医療費の適正化、保険税の徴収の適正な実施の取り組みを推進していきます。

国民健康保険事業会計の決算状況(2021年度)



※歳入歳出の差額は2022年度に繰り越し